



THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN

大学院博士全科生2026年度 入学希望者ガイダンス

人文学プログラム

1. 課程の特徴等

人文学プログラム

- 哲学・芸術
- 歴史・地域文化
- 文学・言語文化
- 人類学・比較文化

①修士と博士の違い

修士の学位： 研究者としての出発

博士の学位： 研究者としての一応の完成

ただし、これは人文学の場合。

学問分野により捉え方は異なる。

②求められる能力

- 独創的な研究課題を設定する。
- 研究史を整理する。
- 文献を原語で読む。
- 論文を組み立てる。

③入学希望者に求めるもの

- 研究課題に関して既発表論文がある。
- 研究を進めるのに必要な文献を原語で読むことができる。
- 研究課題に関係するコミュニティ(学会)に参加している。

2. 論文の執筆について

①博士論文とは

- 雑誌投稿論文相当5本分以上。
- 個別論文の論点を総合した全体としてのテーマ。
- 全体テーマを研究史をふまえて適切な規模で設定。
- 論文作成者は、審査合格後に全文を公表する義務がある。

②研究計画を立てるにあたって

- 自分のこれまでの研究蓄積を振り返る。
- 自分の研究蓄積とそれに関係する研究史を踏まえて、どのような全体テーマが適切かを考える。
- 全体テーマを明らかにするのに必要な論文の構成を考える。
- 博士論文の全体構成のなかに既発表論文を位置づける。
- 既発表論文以外に必要となる個別論文を執筆する計画を立てる。

3. 放送大学における研究指導

①研究指導の流れ

【第1年次】

- 4月 オリエンテーション、特論(前半)
- 6月 特論(後半)、プログラム報告会
- 2学期 メジャー分野又はマイナー分野研究法

【第2年次】

- 6月 プログラム報告会
- 1～2学期 メジャー分野又はマイナー分野研究法

【第3年次】

- 6月 プログラム報告会
- 6月下旬 博士予備論文提出、7月中旬～8月中旬 審査
- 11月下旬 博士論文提出、12月中旬～1月中旬 審査
- 3月 学位授与

②指導の方法

(1) 対面指導

- ・ゼミまたは個別
 - ・大学本部や東京文京学習センターなどで実施
 - ・教員によりやり方は異なる
- 例 修士・学部(卒業研究)との合同ゼミ

(2) メディアを利用した指導

- ・ゼミまたは個別
- ・Web会議システム(Zoomを使用)
- ・システムWAKABA
- ・電子メール

③研究指導の魅力

- 研究を進める上での助言を受けられる。
- 他の学生の研究の進め方を参考にできる。
- 他の学生に自分の研究を紹介することにより、
自分の研究を客観化できる。

以 上